

牛臨床研究会シンポジウムおよび研究集会のあゆみ

1998 年度 牛寄生虫病対策・帯広シンポジウム 1998 年 6 月 25 日（木）

会場：十勝 NOSAI（北海道帯広市）

牛の寄生虫診断法とわが国の感染状況	福本 真一郎 （酪農学園大学獣医学部獣医寄生虫学教室 教授）
網走管内の消化管内線虫駆除に対する取り組み	後藤 潤 （北海道網走家畜保健衛生所 専門員）
陸別において昼間放牧している分娩予定牛に対する駆虫効果	川口 助夫 （十勝 NOSAI 北部診療センター）
千葉県における牛消化管内線虫類の感染状況と駆虫試験について	石崎 孝久 （千葉共済連中央家畜診療所）
	小野寺 幸雄 （千葉共済連印旛出張所）
米国における消化管内線虫についての問題意識	中村 義男 （家畜衛生試験場 総合診断研究部放牧病研究所）
南九州で多発する黒毛子牛の下痢および皮膚炎と寄生虫の関連	堀井 洋一郎 （宮崎大学農学部獣医学科家畜内科 附属家畜病院）

1998 年度 牛寄生虫病対策・宮崎シンポジウム 1998 年 8 月 4 日（火）

会場：県民文化ホール（宮崎県宮崎市）

鹿児島地区における黒毛和種牛の寄生虫相	安田 宣紘 （鹿児島大学農学部 獣医学科家畜病理学 助教授）
黒毛和種繁殖牛における消化管内線虫駆除が子牛の経済性に及ぼす影響	松岡 健 （NOSAI 兵庫但馬主幹家畜診療所長）
寄生虫駆除による子牛下痢症予防への取り組み	君付 忠和 （鹿児島県肝属郡開業 君付動物病院長）
南九州で多発する黒毛子牛の下痢および皮膚炎と寄生虫の相関	堀井 洋一郎 （宮崎大学農学部獣医学科 家畜内附属家畜病院）
北海道の乳用牛を中心とした消化管内線虫の及ぼす影響とその対策	福本真一郎 （酪農学園大学獣医学部獣医寄生虫学教室教授）
牛産業におけるプロダクションメディスンの位置づけ	本好 茂一 （牛寄生虫病対策研究会会長）

1999 年度 牛寄生虫病対策・札幌シンポジウム 1999 年 6 月 24 日（木）

会場：北海道大学（北海道札幌市）

分娩 3 ヶ月目までに問題となる疾病と消化管線虫症の対策	福本 真一郎 （酪農学園大学獣医学部教授）
乳牛の分娩 1 ヶ月前にイベルメクチン製剤を投与した際の影響	長濱 光朗 （十勝 NOSAI 中部家畜診療センター）
乳牛の分娩 1 ヶ月前にイベルメクチン製剤を投与した際の影響（陸別において昼間放牧している分娩予定牛に対する駆虫効果）	川口 助夫 （十勝 NOSAI 北部家畜診療センター）
網走管内における 3 ヶ年駆虫対策事業の総括	後藤 潤 （網走家畜保健衛生所）
鹿児島県内における黒毛和種子牛の寄生性下痢症対策	永山 作二 （NOSAI 鹿児島中部家畜診療所長）

1999 年度 牛寄生虫病対策・鹿児島シンポジウム 1999 年 7 月 29 日（木）

会場：鹿児島県歴史資料センター（鹿児島県鹿児島市）

鹿児島県内における黒毛和種子牛の寄生虫性下痢症対策	永山 作二 (NOSAI 鹿児島中部家畜診療所長)
鹿児島県の黒毛和種子牛における消化管内線虫の駆除事例	橋本 和夫 (株式会社科学資料研究所 南九州事業所 副参事)
季節と飼養状況が黒毛和種の寄生虫卵等、陽性率に及ぼす影響	荻野 好彦 (NOSAI 兵庫東播磨家畜診療所次長)
亜臨床型消化管内線虫感染が放牧牛の免疫応答に及ぼす影響	松橋 宏 (長野県佐久家畜保健衛生所)
搾乳牛の分娩 1 ヶ月前にイベルメクチン製剤を投与した際の影響	大星 健治 (北海道十勝 NOSAI 西部事業所 清水家畜診療所)
乳牛の分娩 1 ヶ月前にイベルメクチン製剤を投与した際の影響	長濱 光朗 十勝 NOSAI 中部家畜診療センター
乳牛の分娩 1 ヶ月前にイベルメクチン製剤を投与した際の影響（陸別において昼間放牧している分娩予定牛に対する駆虫効果）	川口 助夫 十勝 NOSAI 北部家畜診療センター

2000 年度 牛寄生虫病対策・北海道シンポジウム 2000 年 7 月 25 日（火）

会場：札幌サンプラザ・サンプラザホール（北海道札幌市）

アンケートシリーズ②；ホルスタイン更新牛の子牛の痢症・呼吸器病の発症状況について	福本 真一郎 (酪農学園大学獣医学部 教授)
十勝育成牧場による最近の試み；「真の Production Medicine は駆虫による、体内の環境浄化から始まる」 ①駆虫剤アイボメクトピカルの ET への応用	山科 秀也 (北海道農業開発公社 十勝育成牧場)
公共乳牛育成牧場におけるイベルメクチン製剤の効果；「いかに儲けるか」	高橋 俊彦 (釧路地区 NOSAI 浜中支所)
焼尻島における定期的なめん羊の消化管内寄生虫検査と駆虫効果	神間 清恵 (北海道留萌家保)
分娩前の乳牛におけるイベルメクチン製剤使用による経済効果；子牛の損害防止へのアプローチとして、母牛の駆虫が産子に与える影響	山崎 敦子 (ちば NOSAI 連 南部家畜診療所)
長崎県五島の黒毛和種繁殖農家における、イベルメクチン製剤一斉投与による生産性向上の取り組み	田浦 重英 (長崎県中央家保五島支所)
根室地方における寄生虫対策のあゆみ	臼井 章 (根室地区 NOSAI)

2000 年度 牛寄生虫病対策・北九州シンポジウム 2000 年 9 月 26 日（火）

会場：サンメッセ鳥栖（佐賀県鳥栖市）

牛コクシジウム症	志村 亀夫
	（農林水産省家畜衛生試験場）
長崎県五島の黒毛和種繁殖農家における、イベルメクチン製剤一斉投与による生産性向上の取り組み	田浦 重英
	（長崎県中央家保五島支所）
長崎県東彼地区の黒毛和種肥育牛における駆虫への取り組み	児嶋 秀典 難波 範之
	（長崎県北部農業共済組合 東彼地区家畜診療所）
島根県隠岐における黒毛和種における消化管内寄生虫の駆除の取り組みについて	高仁 博司
	（NOSAI 島根 東部家畜診療所）
	角 郁夫
十勝育成牧場による最近の試み；「真の Production Medicine は駆虫による、体内の環境浄化から始まる」 ①駆虫剤アイボメクトピカル ET への応用	（島根県隠岐支庁家畜衛生部家畜衛生課）
	山科 秀也
	（北海道農業開発公社 十勝育成牧場）

2000 年度 牛寄生虫病対策・東北シンポジウム 2000 年 10 月 18 日（木） フォレスト仙台

牛コクシジウム症	志村 亀夫 （農林水産省家畜衛生試験場）
放牧地におけるイベルメクチン製剤投与による育成牛の血清生化学値とその衛生対策効果	及川 伸 （酪農学大学獣医学部 助教授）
公共牧場の効率的な利用方法の検討	中村 成宗 （青森県木造家畜保健衛生所）
亜臨床型消化管内寄生虫がワクチン抗体価へ及ぼす影響	大平 正信 （兵庫県農業共済組合連合会）
本年度の牛寄生虫病対策・北海道シンポジウムの総括	福本 真一郎 （酪農学大学 教授）
本年度の牛寄生虫病対策・北九州シンポジウムの総括	安田 宣紘 （鹿児島大学 助教授）

2002 年度 牛臨床寄生虫研究会・宮崎シンポジウム 2002 年 7 月 31 日（水）

会場：宮崎市民文化ホール（宮崎県宮崎市）

ツツガムシ病を媒介するツツガムシの生態と、ビデオ；奄美の森の動物たち	鈴木 博 （長崎大学熱帯医学研究所助教授）
牛消化管内寄生線虫の駆虫と血清ペプシノーゲン濃度の動態	及川 伸 （酪農学大学獣医学部助教授）
牛寄生虫病の疫学的情報-牛消化管線虫症の感染状況と診断法について	福本 真一郎 （酪農学大学獣医学部教授）
最近のマダニ研究の話題、とくにマダニキチナーゼを中心として	藤崎 幸蔵 （帯広畜産大学原虫病研究センター教授）

2002 年度 牛臨床寄生虫研究会・北海道シンポジウム 2002 年 10 月 18 日（金）

会場：札幌サンプラザ・サンプラザホール（北海道札幌市）

ケニアに於ける住血吸虫症対策：住民の病気認識の調査の必要性	青木 克巳 （長崎大学熱帯医学研究所教授）
牛消化管内寄生線虫の駆虫と血清ペプシノーゲン濃度の動態	及川 伸 （酪農学園大学獣医学部助教授）
寄生虫病の疫学的情報-牛消化管線虫症の感染状況と診断法について	福本 真一郎 （酪農学園大学獣医学部教授）
最近のマダニ研究の話題、とくにマダニキチナーゼを中心として	藤崎 幸蔵 （帯広大学原虫病研究センター教授）

2003 年度 牛臨床寄生虫研究会・札幌シンポジウム 2003 年 7 月 10 日（木）

会場：北海道大学（北海道札幌市）

生物災害に備える社会技術の開発に向けて：エキノкокクス汚染環境の修復	神谷 正男 （北海道大学大学院獣医学研究科 寄生虫学教室教授）
仔牛の下痢症：非感染性下痢症を中心として	岡田 啓司 （岩手大学農学部附属家畜病院助教授）
放牧牛、舎飼牛のサシバエ・アブなどの吸血昆虫対策	倉持 勝久 （帯広畜産大学畜産環境学科 助教授）
公共牧野における駆虫効果	高橋 俊彦 （北海道釧路地区 NOSAI 浜中支所）
長崎県における駆虫の取り組み	児嶋 秀典 （長崎県北部農業共済組合 東彼地区家畜診療所）

2003 年度 牛臨床寄生虫研究会・鹿児島シンポジウム 2003 年 10 月 9 日（木）

会場：鹿児島県歴史資料センター（鹿児島県鹿児島市）

獣医畜産現場における殺菌消毒を考える	関 令二 （日本獣医寄生虫学会 評議員）
仔牛の下痢症：非感染性下痢症を中心として	岡田 啓司 （岩手大学農学部付属家畜病院助教授）
子牛のコクシジウム症の発症の疫学	梅木 俊樹 （宮崎大学農学部獣医学科家畜内科学教室）
兵庫県における黒毛和種牛の条虫感染状況と NOSAI 兵庫の取り組みについて	荻野 好彦 （NOSAI 兵庫県 阪神基幹家畜診療所）
長崎県における駆虫の取り組み	児嶋秀典 （長崎県北部農業共済組合 東彼地区家畜診療所）
公共牧野における駆虫効果	高橋 俊彦 （北海道釧路地区 NOSAI 浜中支所）
南九州寄生虫研究会の概要と活動内容について（※資料なし）	桑原 栄一郎 （NOSAI 連かごしま 南基幹家畜診療所）
鹿児島県北部で発生する平復双口吸虫症について	溝口 辰巳 （鹿児島県国分市・重久獣医科）

2004 年度 牛臨床寄生虫研究会・横浜シンポジウム 2004 年 2 月 12 日（木）

会場：横浜市みなとみらいパシフィコ横浜（神奈川県横浜市）

牛の生産獣医療における内部・外部寄生虫駆除の重要性	本好 茂一 （日本獣医畜産大学 名誉教授）
生産獣医療では牛消化管線虫症は病気か？-北海道の牛消化管線虫症対策について	福本 真一郎 （酪農学園大学獣医部獣医学科 教授）
北海道における家畜害虫類の生態	倉持 勝久 （帯広畜産大学畜産環境学科 助教授）
ET 牛の駆虫による健康回復と経済効果および輸送熱に関しての駆虫効果について	山科 秀也 （北海道農業開発公社 十勝育成牧場）

2004 年度 牛臨床寄生虫研究会・東京シンポジウム 2004 年 3 月 28 日（月）

会場：東京大学農学部（東京都文京区）

クジラの科学と食文化（※資料なし）	小松 正之 （水産庁漁場資源課長）
枯草菌製剤を用いた子牛の出血性腸炎における治療効果	高橋 史昭 （NOSAI 宮城 中央家畜診療センター）
駆虫を基本とした飼養管理の効果	君付 忠和 （君付動物病院院長）
畜産環境における昆虫の生態	倉持 勝久 （帯広畜産大学畜産科学科 助教授）
牛を正常発育させるための駆虫の必要性	臼井 章 （北海道獣医師会根室支部事務局長）

2004 年度 牛臨床寄生虫研究会・北海道シンポジウム 2004 年 6 月 17 日（木）

会場：酪農学園大学（北海道江別市）

アレルギー病はなぜ増えたか…きれい好きの功罪検証	藤田 紘一郎 （東京医科歯科大学）
消毒を見直す-畜産現場のバイオセキュリティー	横関 正直 （食品・環境衛生コンサルタント）
肉牛生産現場での枯草菌の活用-特にコクシジウム対策として	須藤 貴之 （須藤家畜病院）
最近経験した北海道における牛肺虫症例について	望月 里衣子 福本 真一郎 （酪農学園大学 獣医寄生虫教室） 黒沢 隆 （酪農学園大学 生産動物獣医療学教室） 大和田 暁 中尾 茂 （根室地区 NOSAI 別海支所）
黒毛和種（舎飼）素牛生産における駆虫の必要性和生産性の向上効果	高橋 史昭 （NOSAI 宮城 中央家畜診療センター）
牛用駆虫薬が草地の食糞性昆虫と土壌動物に与える影響	山下 伸夫 島野 智之 （独立行政法人東北農研センター） 江波 義成 （滋賀県農業総合センター） 岩佐 光啓 （帯広畜産大学）

2005 年度 牛臨床寄生虫研究会・鹿児島シンポジウム 2005 年 9 月 30 日（金）
会場：かごしま県民交流センター（鹿児島県鹿児島市）

野生動物医学の特性と役割	鮫島正道 （鹿児島大学非常勤講師）
鹿児島県薩摩郡内 1 地区の牛における双口吸虫感染の実態	小野由希 （NOSAI 北薩 川薩家畜診療所）
黒毛和種繁殖雄牛におけるイベルメクチン製剤の投与効果とその産子への影響	桑原栄一郎 （NOSAI かごしま南 基幹家畜診療所）
イベルメクチン製剤駆虫プログラムの子牛下痢症への効果	春田竜也 （NOSAI 熊毛 家畜診療所）
鹿児島県下 4 町におけるコクシジウム、乳頭糞線虫の感染実態調査	乙丸孝之介 （NOSAI 北薩 川薩家畜診療所）
<i>Bacillus</i> 属性菌の抗コクシジウム効果について-マウスを使ったコクシジウム感染モデルでの検討-	森山千穂 （宮崎大学農学部獣医学科）
ホルスタイン搾乳牛のカイセン症に対するモキシデクチン製剤の投与効果	高橋俊彦 （釧路地区 NOSAI 厚岸支所）
黒毛和種肥育牛におけるモキシデクチン製剤によるシラミ駆除の効果	児嶋秀典 （長崎県北部 NOSAI 東彼地区家畜診療所）

2006 年度 第 3 回日本獣医内科学アカデミー学術大会（JCVIM2006）
牛臨床寄生虫研究会・教育講演、および研究発表 2006 年 8 月 12 日（土）
会場：京王プラザホテル（東京都新宿区）

黒毛和種子牛のコクシジウム症発生様式と対応について-フィールド観察とマウスモデルでの検討-	堀井洋一郎 （宮崎大学農学部附属家畜病院）
子牛のコクシジウム症のメカニズムについて：（フィールド試験の観点から）	臼井 章 （北海道根室支部獣医司会）
放牧場における 3 年間の内部寄生虫対策とその効果	牧野 仁 青森県三八地域県民局地域農林水産部八戸家畜保健衛生所
黒毛和種繁殖農家における事故低減を目指した子牛下痢症対策の取り組み	石沢信人 （岩手北部農業共済組合 家畜診療センター二戸診療所）
ウシハジラミの寄生が黒毛和種肥育牛に及ぼす影響	児嶋秀典 （長崎県北部農業共済組合 東彼地区家畜診療所）
PCR 法を用いた牛消化管内線虫の診断とその応用	望月里衣子 （留萌地区 NOSAI 中部家畜診療所）

2007 年度 牛臨床寄生虫研究会・九州シンポジウム 2007 年 10 月 26 日（金）
会場：グランメッセ熊本（熊本県上益城郡）

黒毛和種血統の基本と今後の方向性	安森 隆則 （（社）家畜改良事業団 企画調整課）
乳牛・移行期の飼養管理の改善ポイント	三好 志朗 （有）アニマルプロダクションマネージメント APM
牛の疥癬症について	安田 宣紘 （鹿児島大学）
乳用育成牛：タイレリア汚染牧野におけるトピカルとバイチコールのサンドウィッチ投与による予防効果について	山科 秀也 （北海道農業開発公社 十勝育成牧場）
NOSAI みやざきの寄生虫対策による生産性向上策	由地 裕之 （NOSAI みやざき）

2008 年度 JCVIM/JSVCP 2009 大会

牛臨床寄生虫研究会 教育講演 2009 年 2 月 14 日 (土)

会場：京王プラザホテル (東京都新宿区)

牛における駆虫プログラムと生産獣医療を考察する	中村 行雄 (中村家畜病院)
消化管着せ注が宿主の生理機能に及ぼす重大な影響:特に肝機能について	堀井 洋一郎 (宮崎大学)

2009 年度 牛臨床寄生虫研究会 九州シンポジウム 2009 年 11 月 6 日 (金)

会場：熊本エミナース (熊本県上益城郡)

新時代を迎えたプロバイオティクス研究 ～大切な腸内環境コントロール～	辨野義己 (独立行政法人 理化学研究所 辨野特別研究室)
子牛の下痢症におけるコクシジウム寄生 -細菌学的アプローチ-	上村涼子 (宮崎大学人獣共通感染症教育研究プロジェクト)
虫卵検査におけるナイロンメッシュの活用 -膀胱卵検査への応用-	野中成晃 (宮崎大学農学部獣医寄生虫病学教室)
牛の内部寄生虫駆除と土着菌の応用	君付忠和 (君付動物病院)
新規動物用医薬品エプリネックス® トピカル —搾乳中の乳牛に使用できる新しい駆虫薬—	和久井康裕 (メリアルジャパン(株)研究開発部一般薬開発グループ)

2010 年度 牛臨床寄生虫研究会 北海道シンポジウム 2010 年 11 月 19 日 (金)

会場：札幌市教育文化会館 (北海道札幌市)

宮崎県で発生した口蹄疫の概要と今後の復興対策について	堀井 洋一郎 (宮崎大学)
ホルスタイン種搾乳牛におけるエプリノメクチン製剤投与による生産性への効果	谷 拓海 (釧路地区農業共済組合)
エプリノメクチン製剤の牛群一斉投与による経済効果	鈴木 真一 (福島県酪農業協同組合)
新規駆虫薬を投与した場合の牛群への影響	加崎 弘康 (熊本県酪農業協同組合連合会)
北海道におけるケブカウシジラミ <i>Solenopotes capillatus</i> (シラミ目:ケモノホソジラミ科)の地理的分布と駆虫効果の検討	高須 恵美 (十勝農業共済組合)

2011 年度 牛臨床寄生虫研究会・九州研究集会 2011 年 10 月 29 日 (土)

会場：長崎ブリックホール (長崎県長崎市)

国内の牛白血病の現状と今後の対策について	今内 覚 (北海道大学大学院 獣医学研究)
和牛の獣医 アフリカ奮闘記	桐野有美 (元(有)シェパード中央家畜診療/元青年海外協力隊員)
北海道におけるケブカウシジラミ <i>Solenopotes capillatus</i> (シラミ目:ケモノホソジラミ科)の地理的分布と道外の寄生報告	高須恵美 (十勝農業共済組合)
牧野衛生プログラムを活用した牛白血病対策	大城 守 (沖縄県北部家畜保健衛生所)
新規駆虫薬を投与した場合の牛群への影響	加崎 弘康 (熊本県酪農業協同組合連合会)

2012 年度 牛臨床寄生虫研究会 北海道 研究集会 2013 年 2 月 23 日（土）

会場：TKP 札幌カンファレンスセンター（北海道札幌市）

牛寄生虫薬の新たな挑戦- オセアニア地域における知見	デービッド・ホーマー （メリアル社学術部長）
ベクターとしてのマダニの生物学	猪熊 壽 （帯広畜産大学臨床獣医学研究部門）
育成牛において駆虫が繁殖成績向上に効果を示した一事例	前野 和利 （釧路地区農業共済中部事業センター標茶家畜診療所）
牛疥癬の感染が黒毛和種肥育牛に与える影響	児嶋 秀典 （長崎県北部農業共済大村東彼地区家畜診療所）

2013 年度 牛臨床寄生虫研究会・九州沖縄産業動物臨床研究会合同研究集会 2013 年 10 月 5 日（土）

会場：ANA ホリデイ・インリゾート宮崎（宮崎県宮崎市）

放牧衛生と家畜害虫対策	神尾 次彦 （農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所九州支所）
食肉由来の人獣共通寄生虫疾患	丸山 治彦 （宮崎大学医学部）
農場内に定着した中間宿主を介した非放牧牛におけるベネデン条虫感染とその対策	入江 隆夫 （北海道立衛生研究所）
牛疥癬におけるエプリノメクチン製剤の駆虫効果	小松 耕史 （南薩農業共済組合）
中国・青海省のヤクにおけるウシバエの疫学とイベルメクチンを用いたコントロール方法の検証	郭 志宏 （宮崎大学医学獣医学総合研究科）
コクシジウム症の病態解析へのアプローチ	野中 成晃
	（宮崎大学農学部）

2014 年度 牛臨床寄生虫研究会 北海道 研究会集会 2014 年 11 月 21 日（金）

会場：北海道立道民活動センター かでる 2.7（北海道札幌市）

エプリノメクチン製剤を用いた駆虫プログラムの実施と乳生産への影響	安田 文雄 （道南農業共済組合 損防指導室）
エプリノメクチン一斉駆虫の効果に対する多変量解析の試み	安田 文雄 （道南農業共済組合 損防指導室）
福島県酪農業協同組合 に於けるエプリノメクチンブアオン製剤の使用状況	鈴木 真一 （福島県酪農業協同組合生産部）
乳牛の内外部寄生虫駆除における臨床的效果について	高橋 俊彦 （酪農学園大学農食環境学群）

2015 年度 牛臨床寄生虫研究会・九州沖縄産業動物臨床研究会合同研究集会 7 月 12 日（日）

会場：もと湯の宿 黒田や（大分県別府市）

黒毛和種の悪性黒色腫 2 例と予後因子	立川 文雄 （ゆふいん動物病院）
黒毛和牛の疥癬症における Chorioptes 属の同定	野崎 早織 （酪農学園大学）
肉用牛における回虫類（犬、猫、豚回虫）とトキソプラズマに対する抗体保有状況	前田 智織 （宮崎県高崎食肉衛生検査所）
牛臨床寄生虫研究会 パネルディスカッション 「牛白血病の影響とコントロール対策の実践」	コーディネーター： 堀井 洋一郎（牛臨床寄生虫研究会会長）
牛白血病に認められる細胞性免疫の抑制 － PL 牛を優先淘汰する意義 －	今内 覚 （北海道大学大学院獣医学研究科）
牛白血病ウイルスの感染経路について ～農場における実例を交えながら～	目堅 博久 （宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター）
牛白血病発症抵抗性遺伝子を持つ牛とは － 清浄化対策への利用の可能性 －	乗峰 潤三 （宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター）
牛白血病のリスク分析	関口 敏 （宮崎大学農学部獣医学科産業動物伝染病防疫学研究室）

2016 年度 牛臨床寄生虫研究会 北海道研究集会 2016 年 11 月 4 日（金）

会場：札幌市教育文化会館（北海道札幌市）

消化管内線虫と免疫応答～腸管生理機能との連携	森本 素子 （宮城大学）
国内の牛の <i>Chorioptes</i> （シヨクヒヒゼンダニ）属の感染状況調査	池田 航 （酪農学園大学）
北海道の公共牧場における消化管内線虫の浸潤状況と一公共牧場の駆虫効果	北野 菜奈 （酪農学園大学）
エプリノメクチン製剤投与による副次効果の検討」	早島 慈 （長崎県農業共済組合連合会家畜診療・研修センター）

2017 年度 九州沖縄産業動物臨床研究会・牛臨床寄生虫研究会合同研究集会 7 月 15 日（土）

会場：ホテル龍登園（佐賀県佐賀市）

消化管内線虫と免疫応答～腸管生理機能との連携	森本 素子 （宮城大学）
大動物臨床における寄生虫感染症の問題	堀井 洋一郎 （宮崎大学名誉教授）
北海道の公共放牧場における消化管内線虫の浸潤状況と 1 公共放牧場の駆虫効果	北野 菜奈 （酪農学園大学）
牛のkokシジウム関与出血性腸炎における <i>Eimeria</i> と腸管病原性微生物の混合感染状況の調査	平川 恵太 （宮崎大学）
牛疥癬症高率発症牛舎での正常化への経過と今後の課題	星野 千春 （DMS）

2018 年度 牛臨床寄生虫研究会・北海道研究集会 2018 年 11 月 9 日（金）

会場：札幌市教育文化会館（北海道札幌市）

牛kokシジウム症の現状と最近の知見について	加藤 慎治 （エランコジャパン株式会社）
kokシジウム感染症の病態と微生物学及び免疫学的背景	堀井 洋一郎 （宮崎大学名誉教授）
北海道における消化管内寄生虫の浸潤調査」	高橋 俊彦 （酪農学園大学）
消化管内線虫とkokシジウムの駆虫効果	高橋 俊彦 （酪農学園大学）

2019 年度 九州沖縄産業動物臨床研究会・鹿児島県家畜臨床研究会・牛臨床寄生虫研究会合同研究集会 6 月 30 日（日） 会場：Active Resorts 霧島（鹿児島県霧島市）

牛kokシジウム症の現状と最近の知見について	加藤 慎治 （エランコジャパン株式会社）
肉用牛におけるヒトの動物由来回虫症原因虫種に対する抗体保有状況	吉田 彩子 （宮崎大学 農学部）
フィールドにおける <i>Theileria orientalis</i> の母子間伝播リスク	目堅 博久 （宮崎大学テニユアトラック推進機構）
黒毛和種子牛眼球内に見られた寄生虫について	友川 浩一郎 （長崎県北部農業共済組合）
放牧牛の消化管内寄生虫の浸潤度と駆虫プログラムの実施状況調査	工藤 庄平 （宮城大学食産業学研究科）

2022 年度 牛臨床寄生虫研究会・北海道研究集会 2022 年 10 月 28 日（金）札幌市教育文化会館

牛の消化管内寄生虫のコントロール：駆虫薬の選択と新たな問題点	堀井 洋一郎 （宮崎大学名誉教授）
牛消化管線虫症の評価 Evaluation of Bovine Gastrointestinal Nematodiasis	福本 真一郎 （酪農学園大学名誉教授）
日本には 2 種類の牛大型ピロプラズマ（牛バベシア）が存在する	森 菜々美 （帯広畜産大学）
ウシ化マウス感染モデルを用いた小型ピロプラズマ原虫のマダニ体内感染動態の解明	林田 京子 （北海道大学）

2023 年度 九州沖縄産業動物臨床研究会・牛臨床寄生虫研究会合同研究集会 11 月 26 日（日）

会場：公共の宿 くじゃく荘（長崎県東彼杵郡）

牛の消化管内寄生虫のコントロール：駆虫薬の選択と新たな問題点	堀井 洋一郎 （宮崎大学名誉教授）
牛消化管線虫症の生産獣医療的評価 (Evaluation of Bovine Gastrointestinal Nematodiasis as Production Medicine)	福本 真一郎 （酪農学園大学名誉教授）